

岐阜聖徳学園大学

経済情報学部 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

経済情報学部は、建学の精神にのっとり、経済、情報の幅広い知識、技術を身につけ、社会貢献し、実社会の発展のために尽くそうという意欲的な人材を育成することを目的としています。この目的を達成するために、次のようにアドミッション・ポリシーを定めています。

1 求める人物像

〔知識・技能〕

- ・経済情報学部で学修するために必要な日本語（国語）や数学の基礎学力を備えている人
- ・高等学校在学中に簿記・情報・英語などの能力試験に挑戦し、大学でもその能力を伸ばす努力を惜しまない人

〔思考力・判断力・表現力〕

- ・好奇心にあふれ、物事や状況に対して適切な判断をし、さまざまな見方や考え方ができる人
- ・地域や社会における経済に関心があり、さまざまな人の意見を聴き、自分の考えを伝えることができる人

〔主体性・多様性・協働性〕

- ・経済、経営、情報の分野に関心があり、そのスキルを主体的に身につける意欲がある人
- ・大学生活を通してキャリア形成に努め、実社会の発展のために尽くそうという気持ちを持った活力ある人
- ・高校生活を通じ、生徒会活動やクラブ活動等に積極的に参加するなど、他者と協働する能力を備えている人

2 大学入学までに身につけてほしいこと

- ・さまざまな見方や考え方をするための基になる、高等学校で学ぶ教科全般に関する知識や技能
- ・自分の考えを論理的に相手に伝えるための、文章や口頭による基本的な表現力
- ・社会への関心を幅広く持ち、意欲的に探究し、協働する姿勢

3 入学者選抜方法

〔一般入試〕

調査書により①③を視野に入れつつ、個別学力検査により①②を重点的に評価し選抜を行います。

〔AO入試〕

調査書・取得資格により①③、レポート提出により①②、面接・プレゼンテーション等により将来の目標や志望した理由及び志望学部に対する適性を捕捉し、①②③を総合的に評価し選抜を行います。

〔推薦入試〕

小論文・調査書・取得資格により①③、推薦書・面接により将来の目標や志望した理由及び志望学部に係わる意欲興味関心を捕捉しつつ、②③に重点を置いて総合的に評価し選抜を行います。

〔大学入試センター試験利用入試〕

調査書により①③を視野に入れつつ、大学入試センター試験の得点に基づき①②を重点的に評価し選抜を行います。

※①②③：学力の3要素の①「知識・技能」、②「思考力・判断力・表現力等の能力」、③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を指す。